

表題 “地域共創大学”としての三重大学のチャレンジ

特色ある取組

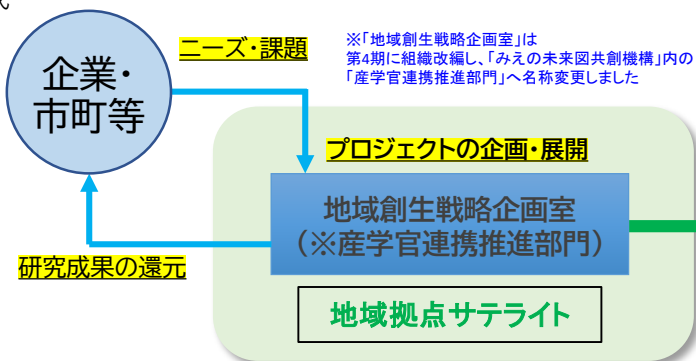
三重大学は、教育力・研究力の強化と深化を図るとともに、教育研究成果を社会に還元し、地域創生に寄与することを重要な使命と位置付けています。

この使命を具現化するため第3期は「地域創生戦略企画室」を設置し、第4期は「みえの未来図共創機構」の企画・運営部門へと発展しました。学長のリーダーシップの下、地域の企業や自治体等との組織対組織による戦略的な地域創生プロジェクトを企画・展開します。

取組の一つとして、多様な地域特性を有する4つの「地域拠点サテライト」による活動を展開しました。県内全域を教育研究フィールドと位置付け、企業や自治体との共同プロジェクトとして忍者研究、海女研究、へき地教育、林業・水産業活性化事業、企業との研究会等を通じた地域の課題解決に取り組みながら、教育研究力の向上に加え、地域創生や地域の人材育成に貢献します。

期待できる成果・評価

- エネルギーの効率的利用と最先端生産技術の連携、産業の高度成長と脱炭素化の両立
- 産学連携技術の地域への還元による関連産業の育成と応用技術の農業・水産業等への普及
- DX推進によるスマート医療、スマート農業水産業の展開
- 医療・福祉分野の支援ロボット研究と医療機器メーカーとの医工連携
- 共同研究・インターンシップ・リカレント教育を通じたイノベーションを誘発する社会変革人材の育成



- ・ 各学部, 研究科
- ・ 附属教育研究施設
- ・ リサーチセンター 等

参考URL

・三重大学地域拠点サテライト
<https://www.rscn.mie-u.ac.jp/>